

事業名	あっぱ〜らんど管理事業
-----	-------------

総事業費	32,145 千円
------	-----------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	地域特性を活かした景観づくり

## ② 実施 (Do)

事業の意図	あっぱ〜らんど利用者の増加	
事業の実績 と 成果	取組内容	指定管理者からの報告や連絡により、管理運営に対し、協議等含め指導・助言を行った。修繕として、ふれあい館空調設備修繕（2階談話室及び1階脱衣所）（C=2,189,000円）や屋根付き競技場の自動火災報知設備修繕（C=829,950円）を行った。
	成果	維持管理については、計画的な除草・剪定を行い、憩いの場として県内外の利用者から親しまれている。新型コロナウイルス感染症への対応として、地方創生臨時交付金を活用し、多目的交流館「ふれあい」の修繕を行い機能強化を図った。また、新しい生活様式の下での雇用維持や事業継続を支援するため、委託料を増額し指定管理者への支援を行った。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	開設後20年を経過し、施設の老朽化が課題となっている。指定管理者との連携を密にして事故の未然防止に努め、計画的な施設の延命化を図る必要がある。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、施設利用者が大幅な減となっている。引き続き、コロナ禍における施設の管理運営方法について検討していくことも課題である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	指定管理者による維持管理は適正に行われており、ふれあい館の空調設備修繕等に取り組むなど機能が向上し、快適な利用が可能となった。コロナ禍で落ち込んだ利用者数の回復が課題となる。

## ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	あっぱ〜らんどの管理については、2019年度から2021年度までの3年間、(有)種子島環境整備に指定管理者として委任している。当初予算で計上している修繕については、早期に着手して安全で快適な利用環境の提供に努め、コロナ禍で落ち込んだ利用者数の回復に努める。
-----------	--

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	<p>多目的交流館「ふれあい」 2階談話室 空調機修繕</p>

事業名	公園管理事業
-----	--------

総事業費	5,382 千円
------	----------

### ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	地域特性を活かした景観づくり

### ② 実施 (Do)

事業の意図	利用者の安全確保及び快適な利用	
事業の実績 と 成果	取組内容	都市公園は、まちづくり公社からの日常点検による報告書や随時の不具合箇所の連絡等により管理状況を確認、また年1回の定期点検を実施し、事故等の未然防止に努めた。わかさ公園大型遊具溶接修繕 (C=464,915円) や栄町公園トイレ修繕 (C=84,920円) を行った。
	成果	まちづくり公社と連携し、来園者が快適に公園を利用できるよう適切な維持管理に努めた。また、不具合箇所の施設修繕を適時行うことで、安全に利用できる公園環境を提供した。

### ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	除草作業については、まちづくり公社に依頼して計画的に行っているが、季節によっては作業が追いつかないケースも発生している。これに対してR3年度に向けて仕様書の見直しや補助金の増額を実施した。今後も市民からの要望に弾力的に対応するべく、まちづくり公社との連携を図ってきたい。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	施設等の詳細点検を行い、維持管理上の不具合による事故の発生もなく、概ね良好に管理がなされている。利用者のニーズにどこまで対応できるかが課題である。

### ④ 改善 (Action)

2021年度方向性	都市公園の管理については、トイレ清掃・遊具点検・除草・植栽・剪定の業務をまちづくり公社に依頼する。所管事務として、光熱水費 (電気料・水道料) の管理、浄化槽の委託管理等、また公園使用許可業務を行う。
-----------	--

#### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明